



6月23日(土)オープン

市民待望の

岩見沢駅舎

現在、建設が進む駅舎は、皆さんが利用しやすいだけでなく、楽しく時間が過ごせるようにと、JRの駅舎のほか、市の施設や店舗、駐輪場などが一体となった複合駅舎になります。

また、鉄道の南北をつなぐことで、まちの活力を高めることに期待が寄せられている自由通路も、同時に整備を進めていきます。

まちの顔として



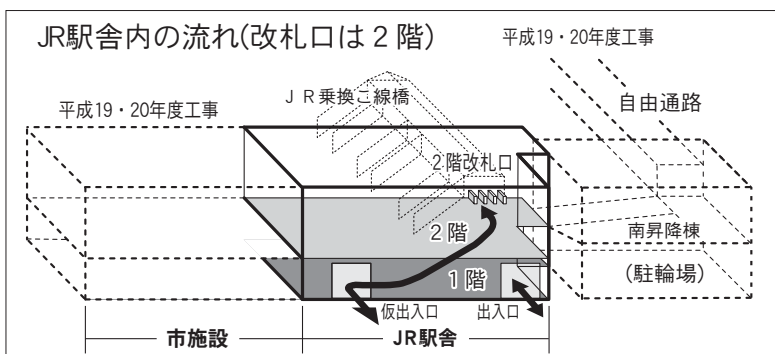
今回オープンするのは、複合駅舎のうち先行して整備してきたJR駅舎第一期工事分になります。建物の大きさは、平成12年に焼失した駅舎より少し大きく、鉄筋コンクリート造2階建。

駅の前に立つと、その堂々とした建物と駅前広場に面して大きく広がる窓が目飛び込んできます。その



窓枠に使っている古いレールは、様々な情報が書かれていて、中には海外で作られたものや、100年近い歴史があるものも

窓枠には、鉄道とともに発展してきた岩見沢らしい、歴史を重ねた古いレールを使っていて、その下の外壁には、皆さんから応募していただいた刻印レンガを使う予定です。この駅舎は、岩見沢の歴史と文化を象徴するシンボルとなることを期待してデザインされています。



仮出入口から中に入ると、正面にはコンビニエンスストアなどの店舗がつくられ、その左横にはエレベーター、右にはエスカレーターが設備され、2階にある改札口へ快適に移動できます。



2階にある改札口へは、エスカレーターを使って快適に

その改札口は、乗換えこ線橋とながっていて、改札を出るとそのまま階段やエレベーターを使って、ホームに出ることができます。駅の2階にはこの他、JRの各種窓口と駅事務室があります。

今後は



引き続き、今回完成する新しい駅舎と一体となる市の施設の建設にとりかかり、併せて駅の南北を結ぶ自由通路と駐輪場も整備します。

市施設の店舗スペースの出店者を募集します

今回完成する新しい駅舎の西側に建設する市施設の1階店舗スペースの出店者を募集します。

応募にあたっては、利用者に便利なだけでなく、中心市街地の活性化につながるなど、意欲的な提案を条件とします。

募集期間 6月4日(月)～7月13日(金)

店舗等の広さ 最大150㎡(提案内容に応じて面積の分割可)

応募用紙と要項は市都市整備課にあります。市ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp>

応募方法 郵送または持参により提出してください

応募・問合せ先

☎ 068-8686

岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号

岩見沢市都市整備課駅周辺整備係

☎ 23局4111

まず、新しい駅舎の西側にあるブルハブの仮駅舎を撤去し、そのあとに市民サービスセンターや観光案内、店舗などが入る市の施設を建設します。

施設の1階には多目的トイレを整備し、体に障がいのある方も安心して利用できるようにします。

歩行者専用の自由通路は、屋根付で、雨や雪の日など、天候に左右されず快適に利用できます。また、自由通路にあわせて、駅北広場を整備し、駅北地区の皆さんも駅を、より身近に感じられるように利用しやすくします。

これらの施設は、平成21年3月の完成を目標に整備を進めていきます。

刻印レンガは来年



新しい駅舎の壁面を皆さんの想いを込めたレンガで飾ろうと、昨年、市民団体が実施した「らぶりっくいわみざわ」で、たくさんの応募をいただいた刻印レンガは、今年度製作にとりかかり、平成20年度に、駅前広場に面する駅舎1階の外壁に積み上げる予定です。

問合せ先 市都市整備課駅周辺整備係

引き続き工事にご理解とご協力を

今回完成する駅舎の東側と西側の両方で引き続き工事を行うため、駅前広場および駅東市民広場公園の一部が使用できません。

これまでの工事よりも施工範囲が広がるため、使用できない範囲も広がり、ご不便をおかけしますが、完成までの間、引き続き皆さんのご理解とご協力をお願いします。

